

## 長崎川棚医療センター

基本理念 『さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療をめざします』

そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとり一人を大切にします。

### 病院紹介

長崎川棚医療センターは長崎県東彼杵郡川棚町の国道 205 号線沿いに位置します。急性期ケアミックス型機能（急性期＋慢性期＋地域包括ケア病棟）を持つ、東彼杵郡唯一の地域医療支援病院です。多くの急性期・慢性期疾患に対する診療を行っていますが、特に難治性神経・筋疾患（神経難病と筋ジストロフィー等）に対する専門的治療、また「てんかん、パーキンソン病など」に対する『機能的外科』の専門施設です。脳梗塞・脳出血等の脳血管障害においても地域の中核となっています。

### 【施設概要】

1. 所在地 〒859-3615 長崎県東彼杵郡川棚町下組郷 2005-1
2. 特徴 地域医療支援病院、神経・筋疾患の九州の機関施設、長崎県地域脳卒中センター、長崎県結核指定医療機関
3. 診療科 14 診療科  
【外科系】外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、放射線科、泌尿器科、歯科  
【内科系】総合診療内科、脳神経内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病・代謝内科、感染症内科、小児科
4. 病床数 240 床（一般 120 床、地域包括ケア 60 床、筋ジス 60 床） 病棟数 4 病棟
5. 薬剤師数 定数 9 名  
薬剤部長 1 名、副薬剤部長 1 名、主任 3 名  
薬剤師 4 名（うち治験併任 2 名）、助手 1 名
6. 主な業務  
(ア)調剤 入院 23997 枚/年、外来 1977 枚/年 院外処方率 90.4%  
(イ)注射 入院 27231 枚/年、外来 1323 枚/年  
(ウ)薬剤管理指導件数 5042 件/年（420 件/月）  
(エ)無菌製剤処理料 1ーロ：96 件/年、2：11 件/年  
(オ)外来腫瘍化学療法診療料 1 10 件/年  
(カ)病棟薬剤業務 実施（実施病棟数 1） 3 階病棟  
(キ)チーム活動 ICT（感染対策防止加算 1）、NST、緩和ケア、糖尿病療養指導、褥瘡対策チーム、脳卒中チーム、心臓リハビリ

7. 特徴的な業務
- ・筋ジス病棟における薬剤管理指導業務
  - ・入院支援センターにおける観血的処置前・造影剤使用予定患者の休薬薬剤の確認および対応
8. 2023年度の取り組み
- ・地域薬剤師会との連携強化
  - ・薬剤総合評価調整加算および薬剤調整加算

9. システム・設備

項目	有・無
電子カルテ	○
自動錠剤分包機	○
散剤監査システム	○
水剤監査システム	×
散剤分包機	○
安全キャビネット	○
クリーンベンチ	○

10. 病院目標

1. 安心・安全で信頼できる「質の高い医療」の提供
2. 医療安全及び感染対策の周知徹底
3. 職員にとって働きやすい職場環境づくり
4. 経常収支 100%達成を目指す

11. 薬剤部目標

1. 医薬品の適正使用及びチーム医療の推進
  - ① 病棟薬剤業務の充実
  - ② 薬剤管理指導、特にハイリスク薬及び麻薬服用患者への指導の充実
  - ③ 外来化学療法施行患者に対する薬学的管理の充実
2. 医療安全の推進
  - ① ヒヤリ・ハット事例の収集と対応策の検討
  - ② 疑義照会事例及び副作用症例の収集及び情報共有並びにプレアボイド報告の推進
  - ③ 医薬品安全使用に係る取り組み
  - ④ 感染症、感染対策に関連した対応
3. 病院経営への参画
  - ① 後発医薬品の使用促進、医薬品共同入札（成分くくり）への対応
  - ② 各種加算算定の取り組みおよび向上
  - ③ 適正な医薬品在庫管理、廃棄薬品減少
4. 臨床研究の推進

- ① 日常業務の中で問題点（クリニカル・クエスチョン）を見出し、これらを解決すべく研究を行い、その結果をまとめ学会等で発表を行う。
  - ② 研鑽を積み認定薬剤師取得を目指す
5. 年次休暇取得の推進
- ① 年次休暇取得の推進し、ワークライフバランスを充実させる